

平成21年9月1日発行

国際村だより

DEWA SHONAI INTERNATIONAL FORUM



ワシントン州高校生訪問団：鶴岡中央高校で浴衣体験。「ワンピースみたいで恥ずかしい」と男子生徒。



P2～3：ワールドバザール、ほか

P4：ワシントン州高校生訪問団

P5：夏休みアマゾン子どもフェスティバル

P6：今年度のこれまでの事業

P7：国際村これからの事業

P8：出羽庄内国際村音楽祭2009



世界の民族と文化 好評開催中

開館時間 9:00～17:00

毎週土曜日は、小・中学生入館無料!

出羽庄内国際交流財団会報

vol. 50

Quarterly

だい かい で わ しやう ない こく さい むら
第15回 出羽庄内国際村

ワールドバザール



がつ か にちかいさい
6月14日(日)開催！

で わ しやう ない こく さい むら
出羽庄内国際村ワールドバザールも15回目を迎
え、昨年より多い4,000人を超える大勢の方々から楽
しんでいただきました。

じっこう いんちやう
実行委員長のあいさつで始まり、中庭には世界各地
の料理の模擬店が並び、本場の料理を食べ歩き、味わ
うことができました。また、あまり見るることのない中
南米や東南アジアの民芸品の販売もありました。

ステージでは、ハラハラドキドキの中国雑技の大道
芸パフォーマンスをはじめ、様々な団体の発表があ
り、国際色豊かに盛り上がりしました。

しょうかい
紹介コーナーでは、国際交流関係団体の活動などの
紹介を、6団体がパネル展示しました。

かんない
館内では世界の民芸品の販売やバザー、関係団体の
活動紹介や文化体験コーナーなどがありました。

ECOへの取り組み

ワールドバザールでは「環境にやさしいイベント」
をめざし、昨年に引き続きECOに取り組みました。

「分別の徹底、ごみの減量、リサイクル」を柱に
フィルム付きリサイクルトレーを使い、ごみの分別や



ごみ分別と回収は8種類、協力ありがとうございます。

トレーからフィルムをはがす作業を、使った方からお
手伝いしていただきました。その結果、約800枚（昨
年と同程度）のトレーと、約600膳（昨年より+100
膳）の割りばしをリサイクルに回すことができまし
た。燃やすごみも昨年よりわずかですが減らすことが
できました。

お手伝いしていただいた皆さん、本当にありがとう
ございました。

ボランティアで協働参加

庄内地区の高校をはじめ、各団体、一般の方からボ
ランティアでお手伝いいただきました。39名の方々
ありがとうございました。

- 羽黒高校
- 鶴岡東高校
- 山形大学農学部
- 慶應義塾大学先端生命科学研究所
- 鶴岡ライオンズクラブ
- 日本語教室
- 英語交流クラブ
- 国際村登録ボランティア

ボランティアスタッフから

◇外国の人と一つの仕事を共にするという機会、言葉
や文化の違いを越えて行動できるということを感じ
させてくれた。友人や知人に呼びかけ、次回も参加
したい。

◇食事はどれもおいしかったです。一度にいろいろな国
の食べ物を味わえたので、楽しかったし、高校生の
方とも一緒に働けて良かったです。

◇会場内にゴミがちらかる事がなく、ゴミの分別に
皆、協力してくれてよかった。また、皆、分別やり
サイクルに興味や関心があると感じられました。

◇言葉の壁を感じた。言葉が通じない分、コミュニ
ケーションの力を高めなければいけないと思った。

出店料を日本赤十字社に寄付

ワールドバザール実行委員会では、フリーマーケット出店者の皆さまからの出店料全額15,000円を、日本赤十字社にお届けしました。

実行委員長からお礼のひとつ

今年のワールドバザールも好天に恵まれ、大勢の方にご来場いただきました。実行委員やボランティアの皆さんのご協力により、成功いたしましたこと、心より感謝申し上げます。

毎年大好評の大道芸（中国雑技）の演技には皆の視線が釘付けになり、鶴岡にしながら料理で世界旅行が楽しめ、多種多様なステージ発表と文化の紹介など、盛り沢山の一日に国際村は笑顔で溢れておりました。

また、リサイクルトレイの使用など、エコへの取組みも引き続き行うことができ、昨年よりも良い結果に大変嬉しく思います。呼びかけにも工夫をして、今後



実行委員長は「Gospel Delights」の仲間と一緒にステージ出演!

観光パンフレット「鶴岡」の 翻訳版をHPに載せました!

フランスで発行されているガイドブック『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン 2009』で羽黒山の杉並木が三ツ星を取ったことは有名になりました。また、映画が庄内が大きく取り上げられたりと、最近観光に関連した話題が多く聞かれます。そのような影響もあり、外国からの観光客も団体旅行、個人旅行を含め、今後ますます増加することが期待されます。

出羽庄内国際村では、現在の鶴岡市観光パンフレット「鶴岡」の翻訳版を作成し、国際村のホームページに掲載しました。翻訳言語は英語、中国語、韓国語の3言語。日本語とそれぞれの外国語を併記しています。

観光パンフ「鶴岡」は、観光地の解説が詳しく、日本の歴史などに馴染みがない外国人にとっては難しい内容となっています。国際村では鶴岡市観光物産課に確認をとりながら、外国の人にもわかりやすいような記述に変更したり、温泉などの紹介では、日

も長く続けていきたい取り組みです。
来年のワールドバザールでも笑顔の輪が広がりますように、楽しみにしています。
本当にありがとうございました。



大道芸に観客が参加...手に持つ花に向かって、ムチがピシッ!!

ワールドバザール参加団体等

明日葉の会 裏千家庄内支部学校茶道 (山内農学部茶道サークル)	地球の子どもネットワーク 中国倶楽部
エアメールの会 M'sバトンクラブ	チーム・ツナミ 鶴岡青年会議所
カフェ・バンガラデシュ 我楽多's	鶴岡太極拳教室 鶴岡田川地区日中友好協会
カレーの会 (鶴岡ユネスコ協会) 金魚の会 国際ソロプチミスト鶴岡	鶴岡・ニューブランズウィック友好協会 鶴岡ライオンズクラブ 鶴岡・ラフォー友好協会
Gospel Delights 庄内国際交流協会 庄内日韓親善協会 庄内町国際交流協会	二胡迷 日本語教室 長谷川・三絃会
せかいの台所 だがしや薬校	フリースタイル フローレス・デ・エスパーニャ ワールド・ヌック庄内

本の習慣である温泉の基本的な入り方の解説なども付け加えました。ぜひご利用ください。

またこのほかに、鶴岡市観光連盟のホームページの英語翻訳版も載せています。これは鶴岡市出身でオーストラリア在住の方がボランティアで翻訳してくださったものを、国際村で校正・編集したものです。

<国際村ホームページ>

<http://www.dewakoku.or.jp/>



観光パンフ「鶴岡」

観光パンフ 翻訳版 (英語)

ワシントン州高校生訪問団来鶴!

2009.6.29~7.6

2005年から始まったアメリカ・ワシントン州サムナー高校の生徒受け入れも、今年で4回目となりました。鶴岡出身の村木順子さんがワシントン州の高校で日本語教師をされていたことがきっかけで、サムナー高校の日本語クラスを受講している生徒が鶴岡市を訪れ、ホームステイや学校訪問などをして交流を深めているものです。今年は6月29日から7月6日まで、7人の生徒と引率のケイ・ジョーンズ先生が鶴岡に滞在しました。

【学校交流 鶴岡中央高校】

鶴岡滞在の目的の一つは県立鶴岡中央高校での一日学校交流でした。朝8時半から学校に登校し、英語や中国語の授業に参加したり、書道や浴衣の着付けなどを体験しました。また部活では茶道部に参加し、慣れない畳の上でお茶の点て方などを体験しました。



短い時間でしたが、生徒同士、英語や日本語を使って交流し、最後にはメールアドレスの交換などをしていました。

【日本・庄内の文化を体験】

7月3日は、民芸のむらきでかわいい「いづめこ」作り体験をしました。細かい作業でしたが、みんな一生懸命講師の説明を聞きながら、自分だけのオリジナルいづめこを完成させました。

また、羽黒山に行って全員が石段を登り切り、山頂では精進料理も食べてみました。その後、玉川寺で座

禅の体験。帰りは温泉「ゆぽか」で汗を流しました。今回の滞在では何度か温泉体験があり、始めは恥ずかしがっていた高校生たちも、露天風呂で地元の人と交流ができるほどになりました。



【地元の人との交流】

出羽庄内国際村の「英語交流クラブ」のメンバーと「豆腐&お好み焼き交流」をしました。地元英語教師マーク先生の指導のもと、ゲームなどをして交流を深めました。

一行は7月6日に鶴岡を発ち、京都や広島などをめぐって7月中旬にアメリカに帰国しました。



今後もワシントン州サムナー高校と鶴岡市の皆さんとの交流は続く予定です。特に高校生などの同じ世代の皆さんの交流を広げていきたいと思っています。これからも更に日本や鶴岡を知ってもらい、また私たちが彼らを通してアメリカ文化や英語が身近に感じられるようなプログラムを考えていきたいと思っています。

ホストファミリー 飯野英美子さんより感想をいただきました。

今回、初めてホストファミリーを引き受け、酒田からの送迎ということもあり、正直疲れ果てた数日間でした。15歳のシャイな女の子ということで、戸惑うことも多かったですが日本語や日本の習慣もよく勉強して来ていて大変感心しました。途中から、娘が帰省して友達も加わり、賑やかになりましたが、現在、単身で住んでいる事と、英語が得意で無い為に、1対1でのコミュニケーションの取り方には苦労をしました。やはり、家族が居る家庭の方が、ステイする子の為にも良かったかなとも感じ、私の不安が彼女に伝わってしまった様で、それが少々心残りです。けれども、彼女が大好きな乗馬を一緒にしたり、お笑い芸人のライブを見たり、私にとってもとても良い思い出になりました。英語を習って半年ですが、もっと真面目に勉強をして、次回はしっかりコミュニケーションが取れるようになりたいと思っています。

国際村の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。



夏休みアマゾン 子どもフェスティバル

～ 2009.08.01 ～



今年は梅雨明けのない夏でしたね。皆さん、夏休みはどのように過ごされましたか？アマゾン民族館では8月1日(土)、夏休みアマゾン子どもフェスティバルが開催されました。今回のテーマは「アマゾンに住むインディオ達と仲良くなろう」。

内容としては少し難しいものでしたが、17名の参加者はワークシートを使いながら、わかりやすく、もっと詳しくアマゾンについて学びました。

舟を借りて、ジャングルに入って、いろんな動物や昆虫に出会いながら、インディオの集落にたどり着くまでをスライド上映。その後、インディオの言葉を学んだり、アマゾン民族館に展示されている資料は何と

物々交換したのか聞いたりしました。また、インディオの羽根飾りを着けてスケッチしたり、アマゾン先生がインディオの集落で食べた動物の味についても学んだりと内容が盛りだくさん！インディオの主食のマンジョーカの粉（ファリーニャ）の試食も行いました。

最後は「アマゾン・フルーツを食べてみよう」。インディオ達も食べているポリフェノールが豊富なアサイーとマルチビタミンが豊富なクプアスの2種類を準備し、子ども達が食べやすいように砂糖を加えてシャーベットにして食べました。日本の果物にはない独特な風味が最初は「？」と感じたようですが、食べ続けると癖になりそうな不思議な味でした。



▲「奇跡のフルーツ」アサイー



▲「神の果物」と呼ばれているクプアス

アマゾンについてとても勉強になった1日だったと思います！また遊びに来て下さいね。



お味はいかが？



「ミュージアムで絵を描こう！」に参加しました。ピラニア、楽器、ハンモックなど作品も様々。後日、ぬりえコーナーに貼り出したいと思います。「ミュージアムで絵を描こう！」は秋のミュージアム週間（11月1日から11日）でも行います。参加の子ども達は入館料が無料になりますので挑戦して下さいね。

7月18日～8月31日まで県内各地の博物館・美術館で「夏休みこどもミュージアムめぐり」が開催されました。昨年の秋にも行われた「ミュージアムで絵を描こう!!」は、各ミュージアムに展示してある資料をスケッチ、入賞者には賞品が贈られます。

アマゾン民族館でも子ども達が続々

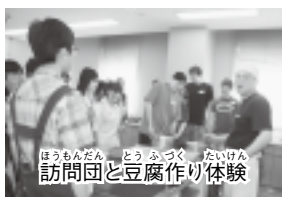
夏休みこども
ミュージアムめぐり



今年度のこれまでの事業

英語交流クラブ

第3、4回の英語交流クラブが7月に行われました。
第3回目は7月5日に、ワシントン州高校生訪問団と一緒に活動しました。



訪問団と豆腐作り体験

まずは自己紹介ゲームをしてお互いを知り合いました。その後、日本の代表的な豆腐やお好み焼き、アメリカのデザート、チョコレートブラウニーを一緒に作りました。

お互いの連絡先を交換したので、今後も手紙を書くなどして交流を深めていきたいと思います。

第4回目は7月19日に、クラブを担当していたマーク先生のお別れ会を開きました。新しく担当される、エイドリアン先生から手伝ってもらいながら、英語でメッセージカード



マーク先生のお別れ会

を作り、マーク先生へ渡しました。会話のみでなく、英語で書く力も身に付いたと思います。

コミュニティ通訳自主勉強会

～ 致道博物館にて研修会を行いました ～

7月26日(日)に英語のコミュニティ通訳自主勉強会を行いました。

今回は致道博物館で館内施設や展示物のレクチャーを受けて、実際にネイティブスピーカーのオスカーさんへ通訳をする練習をしました。

フランスで発売されている『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』に鶴岡市内の観光地が掲載されたせいか、観光通訳の需要が高まっています。今回の参加者は鶴岡在住ですが、致道博物館へ足を運ぶ機会がなかなかないので、ガイドの方に館内を詳しく説明していただきました。

初めは、ガイドの説明をそのまま通訳することを試みましたが、当てはまる単語などがすぐには出てこなく、かなり難しいようでした。ガイドの説明をひととおり受けた後、オスカーさんが疑問に思ったことについて、ガイドとの間で通訳するという形で練習しました。たとえば「この建物はどういうふうに維持しているのか？」等々の質問を通訳しました。さらに「隠居所」「石器」「魚拓」などの専門用語を、英語では何



ALTオスカーさんに協力いただきました

と言うか、オスカーさんに教えてもらいました。

普段はシミュレーションしながら練習をしています。が、実践となると、準備してきたものの以上が求め

られます。実際場で通訳をする練習が更に必要だと強く感じました。

今回は、今回の内容をまとめて、英語での言い回しなどについて、参加者で復習していく予定です。



多層民家の前にて

せかいの台所

今年度第2回目のせかいの台所は中国料理。瀋陽市出身の王麗媛さんを講師として招き、

エビチリ、シイタケと白菜炒め、サラダ、トマトと卵のスープなど、美

味しい中国家庭料理4品を学びました。中国では給食を作っていたこともある王さん。とにかくその手際の良さに参加者の目は釘付けでした。今回のエビチリは「紅焼蝦仁」とい



うチリソースを使わないもの。初めて食べましたが、バリッと美味しかったです！今後のせかいの台所をお楽しみに。

職場体験受け入れ 鶴岡第二中学校

出羽庄内国際村では、地域の中学・高校生、大学生などの職場体験を受け入れています。今回は7月8日から10日まで、鶴岡第二中学校の3年生2名を受け入れました。初めての職場でしたが、二人とも職員の説明などをよく聞いて、指示通りに作業などをしてくれました。翻訳も家に持ち帰ってしてくれたようです。はきはきとした返事や態度が印象的でした。このような経験が少しでも将来の役に立てば幸いです。今後も、国際村の仕事に触れる職場体験を受け入れていきたいと思っています。

9月から

外国語講座開講

早いもので今年の国際村外国語講座も2期目に入ります。

入門コースを受講された方々は、初めて触れる言語に最初は戸惑いもあったかもしれませんが、秋からは今までの復習はもちろん、さらなるステップアップを目指してもうひと頑張りです。

入門コース以外は、途中から受講される方でも入りやすいように、講師がプログラムを工夫しています。あなたもチャレンジしてみませんか？

言語は、英語・中国語・韓国語・フランス語・ロシア語の5言語です。是非お気軽にお問合わせください。

国際村・これからの事業

9/12(土)

国際村音楽祭 迫る! TRIO SOL CUBA

今年一度、国際村で行われる「出羽庄内国際村音楽祭」。様々な国や地域の音楽を紹介し、今年で15回目を迎えます。今回はキューバの音楽を演奏するグループ「TRIO SOL CUBA (トリオ ソル クーバ)」のコンサート。前日には、コンサートのチケットを買ってくださった方を対象として、オリジナルのマラカスを作ってリズムに乗ったり、スペイン語で歌うワークショップを予定しています。先着20名ですので、お早目にお申し込みください。

また、当日はキューバ料理の屋台や、飲み物なども出ます。夏の終わりに、熱い音楽を楽しみましょう!



10/1(木)

交流サロンに 「ふるさと」 開店します!

国際村1階にありま
す交流サロンに喫茶・
韓国料理のお店がオー
プンする予定です。



10/4(日)

国際村で中国を体験しよう 中国語一日実践講座

今年で4回目を迎える中国語と中国文化の一日体験講座。今年も趣向を変えて開催します。

これまででは、中国文化や地域の人と中国出身者との交流を主にしてきましたが、今回は中国語のさらなるレベルアップを目指し、個人個人の水準にあった内容を企画しています。内容は中国への旅行と日常生活をテーマに、実際に中国語を使って疑似体験をしながら、実践中国語を身につけようというもの。最後は課題のまとめをしながら、交流会も行います。

日時: 10月4日(日) 9:30~16:00頃

場所: 出羽庄内国際村

参加費: 3,500円 (小・中学生1,500円) (昼食代込)

対象: 中国語のレベルアップを目指したい方

持ち物: 筆記用具

詳しくは国際村事務局までお問い合わせください。

10/21(水)

シャプラニール 全国キャラバン

NPO法人シャプラニール=市民による海外協力の会は、バングラデシュやネパールなどで女性や子どもなどの支援をしている団体です。その関係者が全国を回って、それらの国の紹介や、活動の報告をします。今回はバングラデシュに駐在していた藤岡恵美子氏より、「働く少女への支援活動」についてお話いただきます。当日は山形大学に留学しているバングラデシュ出身の皆さんから、本場カレーを作っていただき、食べ方などを教わりながらみんなでいただきます。

日時: 10月21日(水)

19:00~21:00

場所: 国際村2階 和習室

参加費: 1,000円

先着: 30名



マレーシア高校生訪問団受け入れ ホストファミリー募集中



昨年来鶴した
ラオスのみなさん

10/16(金)~18(日)



国際村では昨年に引き続き、「21世紀東アジア青少年大交流計画」事業の一環として日本に來日する青少年を受け入れます。これは、アジアでの強い連携の基礎を作るために日本政府が行っている事業で、今年はマレーシア国内で選抜された23名の青少年が来鶴します。

来日の主な目的の一つは、各地域でのホームステイ。10月16日(金)から18日(日)までの2泊3日、1家庭に2人の滞在を予定しています。ご家庭では朝と夜の食事、朝夕の国際村までの送迎をお願いいたします。若干ですが、食費等をお支払いいたします。マレーシアの青少年を家族として受け入れてみませんか。

で わ しょうない こく さい むら おん がく さい
出羽庄内国際村音楽祭2009

TRIO SOL CUBA

～ トリオ ソル クーバ コンサート ～

が につ 9月12日(土) 17:30 開場
に ち 18:30 開演

かい じょう 会場：出羽庄内国際村ホール

♪ チケット ♪

お と な 大 人/2,000円(当日2,500円)
ちゅうこう せ い 中高生/1,000円、小学生以下/無料

♪ チケット販売・お問合せ先 ♪

で わ しょうない こく さい むら 出羽庄内国際村 TEL. 0235-25-3600

HP <http://www.dewakoku.or.jp>

しゃくねつ たいよう しょうねつ くに
灼熱の太陽 情熱の国 キューバから

レパートリーはキューバの名曲を中心に、ラテン諸国のお馴染みのナンバーも多く、リズムカルに演奏する3人のハーモニーが抜群！現在キューバNO. 1のトリオとして活躍しています。



や たい 屋台あります。
キューバ料理・飲み物
(アルコールもあります)

ボランティアスタッフ募集!!

『出羽庄内国際村音楽祭2009』の企画・運営に協力して下さるスタッフを募集しております。音楽が好きの方はもちろん、人とふれあうのが好きな方、会場装飾に興味のある方、一緒に音楽祭を盛り上げませんか！♪9月12日(土)のコンサートへむけた準備、または当日にお手伝いいただける方、ボランティアに興味のある方、協力できる方は国際村までご連絡ください。もちろん、メールでのお問合せも受付けております。

Work Shop

TRIO SOL CUBAと一緒に

「キューバのリズム体験」&「スペイン語で歌おう！」

トリオ・ソル・クーバがキューバのリズムとパーカッション、スペイン語の歌を教えてください。マラス・ボンゴなどをお持ちの方はご持参ください。参加無料(音楽祭チケットを購入された方限定)定員20名

♪9月11日(金) 19:00～

♪会場：出羽庄内国際村ホール

♪お問合わせ：TEL.0235-25-3600

主催：出羽庄内国際村音楽祭2009実行委員会

後援：鶴岡市・鶴岡市教育委員会・キューバ大使館

あとがき

本号でご紹介しておりますように、去る6月14日に開催しましたワールドバザールも今年で15回目を迎え、年々盛況に開催され、来場される皆さんからも好評をいただき国際村の一大イベントとして定着してきました。これも賛助会員や実行委員など多く皆さんのご協力によるもので、事務局としても大変心強く思っております。今年は天候にも恵まれ、例年のように世界の料理模擬店、ステージ発表、フリーマーケット等多彩な催しに大勢の方からご来場をいただき、ありがとうございました。

さて、本号をお届けする9月には、国際村音楽祭が開催されます。今年はすでにご案内のとおり、キューバ音楽を楽しむ会ということで企画しております。多くの皆さんのご来場をお待ちしております。よろしく願いいたします。

あなたも賛助会員になりませんか

地域に国際交流の輪を広げ、より広範囲で有益な事業を実施するために、賛助会員制度を設けております。特典は、会報の送付、主催事業のご案内、事業参加費の割引、会報で団体名のご紹介、アマゾン民族館入館無料です。

《年会費》一般/3,000円、高校・大学生/2,000円、小・中学生/1,000円、法人/1口10,000円

《期間》平成22年3月31日まで

平成21年度賛助会員ご加入ありがとうございます。

入会された皆様に御礼申し上げます。

個人：大人 233名、高・大学生 2名

法人会員(入会順・敬称略)：国際ソロプチミスト鶴岡、北星印刷(株)、太平ビルサービス(株)、(有)阿部園芸、鶴岡信用金庫、荘銀事務サービス(株)、鶴岡太極拳教室、庄内国際交流協会、鶴岡商工会議所、(社)鶴岡青年会議所、鶴岡東ロータリークラブ、庄内観光コンベンション協会、鶴岡ライオンズクラブ